

市高サッカー部通信

第6号

2020.4.17

市立浦和サッカー部について

2020 市立浦和のサッカーとは

Part 4 【各ポジションに求めるもの】

GK ビルドアップに関わり正確な長短のパス、味方のほしいタイミングでパスを付けれる。安定感、クレバーさ

守備範囲・プレー範囲の広さ、的確なコーチング、最後尾から味方を常に鼓舞する姿勢、声

CB 正確な長短のパス、テンポの良いパス回し、周りの選手のタイミングに合わせたパス

対人・ヘディングの強さ、最終ラインから味方を動かすコーチング、クレバーさ

SB 正確な長短のパス、対人・ヘディングの強さ、クロス精度

中盤としてもプレーできる技術・戦術理解度の高さ、豊富な運動量、前線への飛び出し

オーバーラップ、インナーラップ、偽 SB

AK・CH

的確な状況判断でゲームをコントロールし、味方の能力を引き出す、ゲームメイク、ゲームコントロール

相手の攻撃の芽を摘むことができる守備力（危険察知能力）、戦術理解度の高さ

IH・OH

技術・戦術理解度の高さ、相手背後に的確なタイミングでのランニング（2列目からの飛び出し）

豊富な運動量、守備のスイッチを入れる

WG 得点力、守備のスイッチを入れる（1st DFとしての働き）、1対1の突破力

クロス精度、背後への的確なタイミングでのランニング（パラレラ、ダイアゴナルの動き）

CF 得点力、守備のスイッチを入れる（1st DFとしての働き）、攻撃の起点となり、周りを生かす

背後への的確なタイミングでのランニング（相手 DF ラインを下げる）

今後の予定

～5月6日（水）部活動禁止（校庭開放なし） 5月7日（木）～ 未定

*各自、自主トレーニングに励んでください。

*感染予防を十分にしてください。



MUNICIPAL
URAWA
HIGH SCHOOL FOOTBALL CLUB

文武両道

教育方針として「自主自立」「自由闊達」「文武両道」という3つの柱がある。

本校は長い歴史の中で、勉強とスポーツを高いレベルで実践することができる数少ない高校であると世間から評価を受けている。部活動だけにすべての時間を注いで結果を出していてもここまで本校が評価されているはずはなく、また、勉強にだけ力を入れ進学実績を伸ばしても、ここまで評価はされないはずである。

市立浦和に改名する前の浦和市立時代にはサッカー部全国優勝、野球部甲子園ベスト4など輝かしい実績をあげていた。もちろんその当時の方々も勉強と部活動を高いレベルで両立していた。

今一度、高いレベルで文武両道することに挑戦してほしい。勉強では自分の行きたい大学に入るために全力で勉強し、部活動ではより高いレベルに到達するために全力で努力する。

それが伝統ある市立浦和高校の本来の姿であると考えます。